

平成19年度博物館施設評価シート

施設名	埼玉県立自然の博物館	評価基準	
資料の収集・保管	化石・植物・昆虫標本及び図書資料の整理を行うとともに、川の博物館への移動とそれに向けた乾燥系標本の再配置を行う。	十分	2点
		達成	1点
		やや不十分	-1点
		不十分	-2点

視点	項目	指標	目標値	評価の配分		評価	特記事項			
			達成値	達成度	範囲					
資料の充実・有効活用	館有資料の拡充状況	1 館有資料の充実	1,751点	十分	目標値+10%以上	1	過去3年間の平均値			
			1,906点	達成	目標値+10%未満					
		やや不十分	目標値-10%未満							
		不十分	目標値-10%以上							
	館主催事業等での利用状況	2 館内での活用		5,050点	十分		1	前年度比30%増(3,883点) 積極的な姿勢で臨む高い目標		
				5,281点	達成					
		3 館外での活用		720点	十分				2	前年度実績(1,478点)出前展資料数767点を引く、711点+@
				943点	達成					
			やや不十分							
			不十分							
	外部からの要請等による利用状況	4 写真原板等利用状況		26点	十分		-2	5カ年の平均の5%増(25点)		
				3点	達成					
5 館蔵資料の貸出			1件	十分		2			越谷市立児童館ヒマワリ(鳥剥製)前年度並(45点)	
			3件	達成						
6 データベースの利用状況			件	十分			-2	データベースを公開していない。デジタルアーカイブへのデータ提供やふるさと埼玉ものしり事典でのデータ公開を実施		
			件	達成						
		やや不十分								
		不十分								
サービスの水準	常設展示	7 総合的な満足度(「満足」の割合)	75%	十分		-2	全館共通			
			59%	達成						
	企画展示	8 総合的な満足度(「満足」の割合)	80%	十分				-2	全館共通	
			59%	達成						
	生涯学習支援	9 普及事業の総合的な満足度(「満足」の割合)	85%	十分		2	全館共通			
			99%	達成						
		やや不十分								
		不十分								
利用状況	入館者	10 年間の総入館者数	72,000人	十分		1	実績評価目標値			
			73,025人	達成						
	企画展示	11 企画展示の総観覧者数	人	十分				-2	常設展示の観覧者が自由に観覧できるので設定は困難	
			人	達成						
		やや不十分								
		不十分								
利用状況	生涯学習支援	12 普及事業への参加率	85%	十分		2	全館共通			
			101%	達成						
	レファレンス	13	650件	十分				1	実績評価目標値	
			680件	達成						
		やや不十分								
		不十分								

広報	ホームページ	14	インターネットでの情報利用	30,000 件	十分	2	2,500件×12か月 実績評価目標値	
				69,075 件	やや不十分			
学校支援	学校利用受入	15	学校教育活動における利用数	130 校	十分	2	実績評価目標値	
				160 校	やや不十分			
	児童生徒利用	16	児童生徒の参加者数(学校週5日制対応事業を含む)	1,728 人	十分	2	5カ年平均値(前年度1,931人)各年度のばらつきが多いので平均値とした。	
				2,021 人	やや不十分			
	職員の派遣	17	ゲストティーチャーとしての派遣数	21 件	十分	2	前年度比5%増(前年度20件)実績評価(30件)	
				32 件	やや不十分			
	資料貸出	18	教育普及資料等貸出数	8 件	十分	2	5カ年平均値(前年度20件)	
				20 件	やや不十分			
	市町村支援	職員派遣	19	市町村(博物館施設及び他の行政機関)への職員派遣	8 件	十分	2	全館共通(5カ年平均値、前年度10件)
					9 件	やや不十分		
連携・交流	市町村連携	20	連携事業等の取り組み	5 件	十分	2	全館共通(5カ年平均値、前年度1件)	
				6 件	やや不十分			
	学校連携	21	連携事業等の取り組み	7 件	十分	2	前年度並(7件)	
				15 件	やや不十分			
	ボランティア	22	ボランティアの活動	269 人	十分	-1	5カ年の平均値5%増(前年308人)	
				260 人	やや不十分			
	その他	23	連携事業等の取り組み(市町村・学校を除く)	15 件	十分	1	前年度比5%増(14件)	
				16 件	やや不十分			
調査研究	研究成果の公開(発表会・印刷物等)	24	研究成果の公開状況	3.2 件	十分	2	学芸員1人あたりの公開件数4カ年の平均	
				4.1 件	やや不十分			
その他	施設の活用	25	開放施設の活用度	43 %	十分	2	5カ年平均の5%増(前年度59%)	
				49 %	やや不十分			
	効率的経営	26	博物館の自立度	13.6 %	十分	2	前年度並み(13.6%)	
				16.1 %	やや不十分			
各館別評価	助言・協力	27	県国機関等へのレファレンス	20 件	十分	2	前年度比5%増(19件)	
				27 件	やや不十分			
	研究発表会の開催	28	研究発表会への参加者数	26 人	十分	-2	前年度比5%増(25人)	
				18 人	やや不十分			
総合評価					合計評価点	28 点	達成度(合計評価点÷測定値設定数)	
							107.7 %	

評価	達成度は107.7%であり、全体としてみると目標値を達成している結果となった。個別にみていくと、館有資料の館外での活用・貸し出し、学校や市町村への支援、連携・交流、研究成果の公開や施設の活用などでは、目標値を十分達成していた。一方、写真原版等の利用、常設・企画展示の満足度、研究発表会への参加者数は不十分な結果であった。また、ボランティア活動もやや不十分であった。
課題	1. 来館者の展示に対する要望の把握と企画展等の充実。 2. 博物館活動や事業の広報の拡大。
対応の方向	1. アンケート等の分析で来館者の展示に対する要望を把握する。 2. 企画展等により展示の多様性を高め、来館者の期待に応える。本年2月に2階に新たに企画展示室を設置したので、その効果をみる必要がある。 2. さまざまな媒体を利用した効果的な広報を行い、博物館活動や事業等について周知する。

基礎データ

職員数 (うち学芸員数)	16人 (11人)	総予算額 (人件費を除く)	37,564千円	職員1人あたりの 県民人口	44,2万人
収蔵資料点数	140,822点	事業経費 (上記の内数)	23,881千円	利用者1人あたりの コスト(平成18年度)	535円
平成18年度 収蔵資料点数	9,403点	特定財源予算額 (うち観覧料収入)	5,402千円 5,260千円)	県民人口に対する 利用者の割合 (平成18年度)	1.00%

(注) 平成19年4月1日現在の埼玉県推計人口は7,085,162人である。